HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	北海道大学大学院経済学研究科教員研究業績一覧　（2014年度）
Citation	經濟學研究, 65(1), i-vii
Issue Date	2015-06-11
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/59495
Type	bulletin (other)
File Information	ES65(1)_201.pdf

Instructions for use

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

北海道大学大学院経済学研究科教員　研究業績一覧

（2014 年度）

≪著　書≫

韓　　載香　『資料メディアの中の在日朝鮮人』（在日朝鮮人資料双書 11）（外村大・ほかと共編）緑蔭書房　523 頁　2015 年 1 月

橋本　　努　『ナショナリズムとグローバリズム　越境と愛国のパラドックス』（大澤真幸・ほかと共著）新曜社　345 頁　2014 年 8 月

『現代の経済思想』（編著）勁草書房　640 頁　2014 年 10 月

町野　和夫　『ミクロ経済学・入門－ビジネスと政策を読みとく－（新版）』（柳川隆・吉野一郎と共著）有斐閣　380 頁　2015 年 3 月

西部　　忠　『資本主義はどこへ向かうのか―内部化する市場と自由投資主義―』（NHK ブックス）［Kindle 版］NHK 出版　99 頁　2014 年 3 月

『貨幣という謎―金（きん）と日銀券とビットコイン―』（NHK 出版新書 435）NHK 出版　256 頁　2014 年 5 月

同上誌［Kindle 版］NHK 出版　73 頁　2014 年 7 月

『進化経済学基礎（2 刷）』（西部忠・吉田雅明編集代表）日本経済評論社　308 頁　2015 年 1 月

園　信太郎　『確率概念の近傍―ベイズ統計学の基礎をなす確率概念―』内田老鶴圃　116 頁　2014 年 5 月

吉田　文和　『脱原発と再生可能エネルギーの展望－同時代への発言－』北海道大学出版会　360 頁　2015 年 2 月

≪論文・研究ノート等≫

阿部　智和　「＜研究ノート＞コワーキングスペースの実態調査：2014 年度調査の概要報告①」（平本健太・宇田忠司と共著）『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』（北海道大学）4　89 頁－113 頁　2015 年 3 月

「＜研究ノート＞コワーキングスペースの実態調査：2014 年度調査の分析結果①」（宇田忠司と共著）同上誌 4　115 頁－133 頁　2015 年 3 月

Hikaru HASEGAWA, “Self-assessed social position and poverty,” co-authored with Kazuhiro Ueda, *Review of Income and Wealth*, 60(3), pp.571-595, 2014.9

橋本　　努　「可謬主義と熟成主義の立法過程論」井上達夫編『立法学のフロンティア 1』　ナカニシヤ出版　150 頁－168 頁　2014 年 7 月

“A Theory of Methodology in Social Sciences: A Functional Analysis” 『法学論集』（千葉大学）　第 29 巻第 1・2 号　27 頁－63 頁　2014 年 8 月

「「新自由主義」批判の変容　ラッツァラートとロルドン」『経済社会学会年報』XXXVI 号　140 頁－149 頁　2014 年 9 月

「高田保馬の勢力説」猪木武徳＋マルクス・リュッターマン編『近代日本の公と私，官と民』　NTT 出版　249 頁－264 頁　2014 年 10 月

“Discourses on Neoliberalism in Japan,” *Eurasia Border Review*, 5(2), pp.99-119. Fall 2014

平本　健太　「＜研究ノート＞コワーキングスペースの実態調査：2014 年度調査の概要報告①」（阿部智和・宇田忠司と共著）『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』（北海道大学）4　89 頁－113 頁　2015 年 3 月

樋渡　雅人　「ウズベキスタンにおけるパトロネージ・ネットワークの分析―政治経済学的な視点から」『比較経済研究』52(1)　33頁－46頁　2015年1月

Toshimasa ISHII, "(Total) vector domination for graphs with bounded branch-width," co-authored with Hirotaka Ono and Yushi Uno, *Lecture Notes in Computer Science*, 8392, pp.238-249, 2014.3

"Augmenting edge-connectivity between vertex subsets," co-authored with Kazuhisa Makino, *Algorithmica*, 69, pp.130-147, 2014.5

"Algorithmic aspects of distance constrained labeling: a survey," co-authored with Toru Hasunuma, *et al.*, *International Journal of Networking and Computing*, 4, pp.251-259, 2014.7

"Subexponential fixed-parameter algroithms for partial vector domination," co-authored with Hirotaka Ono and Yushi Uno, *Lecture Notes in Computer Science*, 8596, pp.292-304, 2014.7

蟹江　　章　「国際統合報告<IR>フレームワークの監査・保証への影響」『企業会計』　66(5)　76頁－82頁　2014年5月

「監査人の情報提供と監査報告書の長文化」『現代監査』　No.25　38頁－49頁　2015年3月

「内部監査機能の進化の方向性」『月刊監査研究』41(3)　1頁－9頁　2015年3月

春日部光紀　「Chicago Great Western 鉄道会社の複会計システム：1893－1907」『会計のリラティヴィゼーション』(竹田範義・相川奈美編著)創成社　93頁－118頁　2014年3月

久保　淳司　「将来支出に係る会計処理の2類型」『会計理論学会年報』28　15頁－25頁　2014年9月

黒阪　健吾　「実験室実験によるM+1ルールの検証」(肥前 洋一・芦野 琴美と共著)『選挙研究』30(1)　16頁－30頁　2014年7月

Kazuo MACHINO, "Preliminary study on 'Affluence Indicators' in Hokkaido," *Social Capital and Development Trends in Rural Areas*, 9, pp.93-114, 2014.7

Makoto MATSUO, "Instructional skills for on-the-job training and experiential learning: an empirical study of Japanese firms," *International Journal of Training and Development*, 18(4), pp.225-240, 2014.7

"Leadership Skills for Enhancing Subordinates' Ability to Learn from Experience," *Japanese Management in Change*, Springer, pp.159-174, 2014

満薗　　勇　「消費史研究というフロンティアの可能性―日本近現代史の場合―」『歴史と経済』225　30頁－37頁　2014年10月

村上　明子　「<研究ノート>現代イランの女性労働：生活調査からみる現地事情の一考察」『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』(北海道大学) 4　135頁－145頁　2015年3月

村上　　理　「会計基準の設定プロセスにおける権力関係―1990年代米国のストック・オプション会計に関する議論を題材として―」『会計理論学会年報』28　84頁－93頁　2014年8月

中村　将人　「日本鉄道業における固定資産会計の史的展開」『会計のリラティヴィゼーション』(竹田範義・相川奈美編著)創成社　153頁－187頁　2014年3月

「南満洲鉄道における固定資産評価」

『会計史学会年報』32　31頁－43頁　2014年9月

西部　忠　「価値と価格」(吉田雅明と共編著)『進化経済学基礎(2刷)』(第6章補論)日本経済評論社　241頁－264頁　2015年1月

「情報化とサービス化の複合傾向としての脱工業化」(改訂版)『知識共創』第4号　III 2-1頁－III 2-10頁　2014年

荻野　昭一　「適合性原則の意義―公法と私法の比較において―」『經濟學研究』(北海道大学)64(1)　3頁－24頁　2014年6月

「金融商品取引法上の適合性原則の意義」『月刊資本市場』346　42頁－51頁　2014年6月

「金融商品取引業者等に対する情報伝達・取引推奨規制加重の意義」『証券経済研究』86　59頁－71頁　2014年6月

「投資型クラウドファンディング規制」『企業会計』66(9)　138頁－145頁　2014年8月

『金融商品取引法コンメンタール2：業規制　第28条～第66条の49』(分担執筆)(神田秀樹・ほか編著)　商事法務　1114頁　2014年9月

「ライツ・オファリングをめぐる制度整備と既存株主の利益保護」『經濟學研究』(北海道大学)64(2)　1頁－26頁　2014年12月

「投資法人に導入されたライツ・オファリング制度とその諸課題」『ARES不動産証券化ジャーナル』23　101頁－112頁　2015年2月

Atsushi OHYAMA, "Acquisitions, Productivity, and Profitability: Evidence from the Japanese Cotton Spinning Industry," co-authored with Serguey Braguinsky, Tetsuji Okazaki and Chad Syverson, *American Economic Review*, online:2015.1

Hisamitsu SAITO, "Balancing Skilled with Unskilled Migration in an Urbanizing Agricultural Economy," co-authored with Thinh T. Nguyen, Hiroshi Isoda and Shoichi Ito, *World Development*, 66, pp.457-467, 2015.2

櫻田　譲　「高率な純資産減少割合を伴う資本剰余金配当の異質性について－自己株式取得との共通点を踏まえて－」(大澤弘幸と共著)『企業経営研究』17　31頁－44頁　2014年5月

篠田　朝也　「日本企業の経営管理システムに関する実証研究」(飛田努ほかと共著)『財務管理研究』25　1頁－17頁　2014年3月

「予測期間を限定した正味現在価値法：割引回収期間法との同質性」『産業経理』74(2)　117頁－129頁　2014年7月

「わが国における投資意思決定研究の現状と課題」『次世代管理会計の礎石』中央経済社　3頁－21頁　2015年3月

園　信太郎　「いわゆる模型が主観的であることの確認」『經濟學研究』(北海道大学)64(1)　1頁－2頁　2014年6月

Nobuhito SUGA, "A Chamberlinian Agglomeration Model with External Economies of Scale," co-authored with Hiroshi Kurata and Ryoichi Nomura, 『東北学院大学経済学論集』183　41頁－56頁　2014年12月

田中　嘉浩　「生産理論に於ける安定性」『京都大学数理解析研究所講究録』1879　61頁－78頁　2014年4月

宇田　忠司　「言説間での(再)接続と切断としての制度化：フリーランス研究における騎士・従僕・英雄言説」(高橋勅徳と共著)『日本情報経営学会誌』35(1)　33頁－45頁　2014年9月

「言説間の(再)接続と切断としての制度化:フリーランス研究における騎士・従僕・英雄言説」(高橋勅徳と共著)『制度的起業家』ナカニシヤ出版　377頁－397頁　2015年3月

「<研究ノート>コワーキングスペースの実態調査：2014年度調査の概要報告①」(平本健太・阿部智和と共著)『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』(北海道大学) 4　89頁－113頁　2015年3月

「<研究ノート>コワーキングスペースの実態調査：2014年度調査の分析結果①」(阿部智和と共著)同上誌 4　115頁－133頁　2015年3月

吉田　文和　「バイオガスプラントの環境経済学的評価―北海道鹿追町を事例として―」(村上正俊ほかと共著)『廃棄物資源循環学会論文誌』25　57頁－67頁　2014年7月

「海外の熱電併給(CHP)制度調査報告―ドイツ・デンマークを中心に―」(佐野郁夫・荒井眞一と共著)『人間と環境』40(3)　53頁－58頁　2014年10月

"A Comparison of Japanese and German Approaches to Denuclearization and the Transformation of the Energy System: A Review of a Conference held in Berlin," (ed.)『經濟學研究』(北海道大学)　64(2)　87頁－143頁　2014年12月

吉見　宏　「公正価値の監査における意義と課題―会計上の見積りの監査を中心として―」『財務報告における公正価値測定』(北村敬子編著)中央経済社　第17章　263頁－276頁　2014年8月

≪その他≫

阿部　智和　「<セミナー>北海道コワーキング・パーティ2014：創業につながるコワーキング　概要報告」(宇田忠司・平本健太と共著)『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』(北海道大学) 4　41頁－49頁　2015年3月

韓　載香　[書評]「原朗編著『高度成長期の日本経済』日本経済評論社」『三田学会雑誌』107(3)　229頁－232頁　2014年10月

橋本　努　[書評]「山本理奈著『マイホーム神話の生成と臨界　住宅社会学の試み』」『週刊東洋経済』2014/4/5　112頁　2014年3月31日

[書評]「菊池理夫・小林正弥編著『コミュニタリアニズムの世界』」『図書新聞』第3156号　7面　2014年4月26日

[新聞コラム]「試練乗り越えるツール」『新大学生に贈る「教養論」』(月曜討論)『北海道新聞』2014年5月5日

[書評]「二十一世紀の新しい思想形態　仲正昌樹『精神論ぬきの保守主義』」『波』2014年6月号　74－75頁　2014年5月

[書評]「ロバート・スキデルスキー，エドワード・スキデルスキー著『じゅうぶん豊かで，貧しい社会』」『週刊東洋経済』2014/11/8　126頁　2014年11月4日

[新聞インタビュー]「地域の電力を考える④－自然エネ　開発拠点に」(シリーズ評論)『北海道新聞』2014年11月9日

[書評]「中山智香子著『経済ジェノサイド―フリードマンと世界経済の半世紀』」,「服部茂幸著『新自由主義の帰結―なぜ世界経済は停滞するのか』」『経済学史研究』56(2)　148－149頁　2015年1月

[書評]「トマ・ピケティ著『21世紀の資本』」『東京新聞』　2015年2月8日

［書評］「トッド著『帝国以後』」「安藤忠雄ほか著『建築学の教科書』」「アイン・ランド著『水源』」『書評大全』共同通信文化部編　745頁　755頁　916頁　2015年3月

平本　健太　「＜セミナー＞北海道コワーキング・パーティ2014：創業につながるコワーキング　概要報告」（阿部智和・宇田忠司と共著）『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』（北海道大学）4　41頁－49頁　2015年3月

樋渡　雅人　「＜研究ノート＞ウズベキスタンのマハッラ－社会自治組織としての発展の歴史－」（ウマロヴァ・グルバホル著の補訳・解説：樋渡雅人）『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』（北海道大学）4　147頁－155頁　2015年3月

Toshimasa ISHII, “(Total) vector domination for graphs with bounded branchwidth,” co-authored with Hirotaka Ono and Yushi Uno, 情報処理学会研究報告書. AL アルゴリズム研究会報告　2014-AL-148(1)　1頁－8頁　2014年6月

柿沢　佳秀　［書評］「Art B. Owen：Empirical Likelihood（Monogr. Statist. Appl. Probab., 29）」『数学』（日本数学会）66　197頁－202頁　2014年4月

蟹江　　章　「監査の実効性の確保について（平成24・25年度課題調査研究報告書）」全国都市監査委員会第1研究部会　287頁　2014年8月

［教科書・問題集］「監査論 問題演習編（第2版）」（盛田良久・長吉眞一と共編著）中央経済社　202頁　2014年4月

［書評］「朴大栄編著『監査法人の独立性と組織ガバナンス』」『会計・監査ジャーナル』26（8）　125頁－126頁　2014年8月

［資料紹介］「フランスにおける内部監査人の実態調査について」『月刊監査研究』40（9）　41頁－46頁　2014年9月

小山　光一　「医療保険制度における現役世代と高齢者の負担構造」『健康保険』（健康保険組合連合会）68（8）　22頁－27頁　2014年8月

久保　淳司　「財務諸表の表示」「伝統的会計と現代会計　負債」「会計基準と会計制度」「拾遺抄」「本試験対策」（公認会計士・税理士受験ハイパートレーニング財務諸表論）『会計人コース』49（5－8），49（10）　83頁－96頁，103頁－115頁，92頁－103頁，97頁－110頁，68頁－80頁　2014年4月－8月

黒阪　健吾　［報告］「政治の経済学とネットワーク：情報，帰属意識，外部経済」『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』（北海道大学）4　81頁－82頁　2015年3月

町野　和夫　「地域の豊かさ指標開発の可能性と意義」『NETT』87　2頁－5頁　2015年1月

「主観的「豊かさ指標」とその政策への応用可能性」『開発こうほう』621　22頁－25頁　2015年3月

［報告］「主観的指標で地域の豊かさを測る」『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』（北海道大学）4　78頁－80頁　2015年3月

満薗　　勇　「「消費者の利益」をめぐる光と影」『UP』501　28頁－33頁　2014年7月

村上　明子　［報告］「現代イランの女性労働：生活調査からみる現地事情の一考察」『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』（北海道大学）4　76頁－79頁　2015年3月

中村　将人　［報告］「日英における鉄道会計の史的展開」『地域経済経営ネットワーク

研究センター年報』(北海道大学) 4 69頁－71頁　2015年3月

西部　忠　「いま知りたい10ビットコインの人気継続はなぜ？」『週刊エコノミスト』2014/6/17　36頁－37頁　2014年6月
[書評]「カール・ポランニー(若森みどり・植村邦彦・若森章孝編訳)著『市場社会と人間の自由――社会哲学論選』大月書店」『経済学史研究』56(1)　154頁－156頁　2014年7月
「注目されるコミュニティ通貨どうなる？通貨の未来」(特集：「通貨が社会を変える？」)『週刊金曜日』998　26頁－27頁　2014年7月
「新たな貨幣の登場を考える(上・下)」『第三文明』(特別インタビュー) 2014年11月，12月号
「お駄賃は地域通貨」『朝日新聞』2015年1月21日

荻野　昭一　[書評]「川西諭・山崎福寿著『金融のエッセンス』有斐閣」『ARES不動産証券化ジャーナル』(不動産証券化協会) 18　112頁　2014年4月

齋藤　久光　[報告]「発展途上国における産業集積と技術革新」『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』(北海道大学) 4　58頁－60頁　2015年3月

櫻田　譲　「改訂版　ベーシック税務会計＜企業課税編＞」(中島茂幸と編著)創成社　304頁　2014年9月
「改訂版　ベーシック税務会計＜個人課税編＞」(中島茂幸と編著)創成社　256頁　2014年10月

篠田　朝也　[書評]「櫻井通晴著『原価計算』同文舘出版」『会計』185(6)　849頁－852頁　2014年6月

髙井　哲彦　「植民化・脱植民化の歴史的基盤－フランス植民地商工会議所アーカイブ－」『日仏経営学会誌』31　32頁－44頁　2014年5月

宇田　忠司　「＜セミナー＞北海道コワーキング・パーティ2014：創業につながるコワーキング　概要報告」(阿部智和・平本健太と共著)『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』(北海道大学) 4　41頁－49頁　2015年3月

王　磊　[報告]「中国の環境汚染の変遷およびその背景」『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』(北海道大学) 4　72頁－75頁　2015年3月

吉田　文和　「高レベル放射性廃棄物を環境・廃棄物経済学から考える」「憲法改正問題と環境権」「サムソン電子で起きたハイテク労災問題」「吉田調書の歴史的意義」「経済成長至上主義への警告－宮本憲一『戦後日本公害史論』刊行に寄せて－」「原発再稼働とセットの再値上げの問題」「ドイツの挑戦～「脱原発とエネルギー大転換」の現状と課題」「「吉田調書」を読む」「再生エネルギーの「受け入れ凍結」と原発再稼働を考える(上，下)」「2030年までに40%削減，EUの新目標－ブリュッセルで開かれたEEB会議の報告－」「ここがおかしい，北電の再生エネ導入可能量－原発最大復帰を前提とした再生可能エネルギー制度の見直し－」「いま日本の原発と再生エネで何が起きているのか－『脱原発と再生可能エネルギー』刊行に当たって－」「まず原発事故の検証を－電源ミックス議論に求められる論理と倫理－」『朝日新聞WEBRONZA』2014年5月1日，16日，27日，6月19日，7月30日，8月11日，13日～14日，9月25日，10月16日～17日，21日，12月18日，2015年1月12日，2月2日，2月14日
「北電再値上げを問う③　経営判断の誤り総括ない」『北海道新聞』2014年8月28日
[新聞インタビュー]「国は送電網整

備を／制度設計に現場の声」(道内自治体意向調査(再生エネ機構))『北海道新聞』2015年1月5日
「<はなし抄>電力危機　地域再生につなげる視点を」(北大退職記念講演)『北海道新聞』2015年2月15日

吉見　宏　「“北海道地図”の枠を外し新たな集中都市構築を」『月刊クオリティ』2014年10月号　2014年9月
[新聞インタビュー]「改革の成果,サービスで(JR北再生識者に聞く㊤)」『日本経済新聞』2015年1月23日

≪翻訳≫

高井　哲彦　「パトリック・フリダンソン「戦後フランスは中間層社会になりえたか?」」(Could Postwar France become a Middle-class Society)(松田紀子と共訳)『日仏経営学会誌』31　1頁－17頁　2014年5月